

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月28日

佐賀県知事 山口 祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀字岩崎

氏 名 日之出水道機器株式会社 佐賀工場

担当執行役員 佐賀工場工場長 江藤 三 勲

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

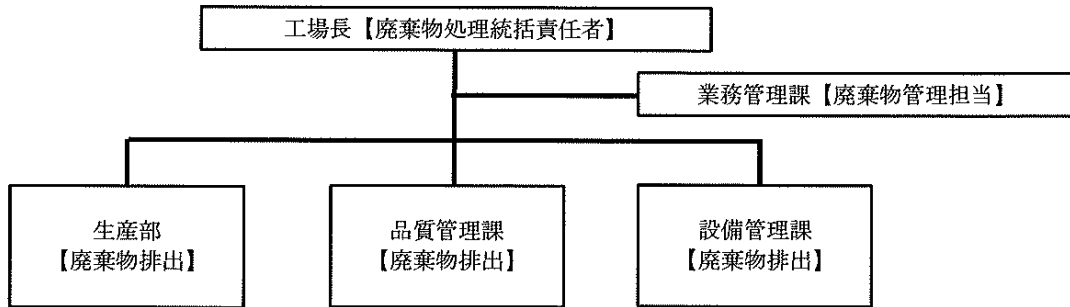
電話番号 0942-94-5121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日之出水道機器株式会社 佐賀工場
事業場の所在地	佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀字岩崎
計画期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	22 鉄鋼業
② 事業の規模	353,676万円
③ 従業員数	214名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	添付図の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排出量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"><li>・大型リニューアル工事開始に伴い、生産量は前年比4%低下したが本工事に伴う既設設備撤去、片付け等により産業廃棄物排出量は増加。</li><li>・鋳鉄製品プラスト工程にて発生するショット廃砂の再利用可否検証試験を実施。磁選処理を施す事で再利用可能（鋳さい発生抑制）の見取りが立った状況。</li></ul>			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排出量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"><li>・生産量については、大型リニューアル工事を背景とした生産調整を計画。</li><li>・工事に伴う既設設備撤去等により産業廃棄物の発生増も見込まれるが、昨年同様前年実績比▲0.3%抑制を目標として設定。</li><li>・鋳さい排出量抑制としたショット廃砂の再利用化実現に向けた磁選処理～磁選処理後の循環経路等の設備詳細仕様を検討(実現化は2023年を予定)</li></ul>			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"><li>・鋳さいについて、リサイクル向けと非リサイクル向けで管理保管ヤードを分別。</li></ul>
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"><li>・特に無し</li></ul>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組)  ・ 鋳鉄製品ブラスト処理にて発生するショット廃砂の再利用可否検証試験を実施。磁選処理を施す事で再利用可能との結果に至った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組)  ・ ショット廃砂の再利用化実現に向けた磁選処理～磁選処理後の循環経路等の設備仕様検討(実現化は2023年を予定) ・ ショット廃砂を磁選処理後の鉄分は農業/畜産分野への活用可否を大学と協働で見取り中。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
(これまでに実施した取組)  ・ 特に無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
(今後実施する予定の取組)  ・ 鋳さいのリサイクル推進として、セメントメーカー以外の再生業者（鋳物用再生砂として販売）との新規契約締結による処理先の間口拡大を推進			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組)  ・特に無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取組)  ・特に無し		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(これまでに実施した取組)  ・特に無し		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理契約締結にあたっては、優良認定処理業者を優先としていく。</li> <li>鉦さい（ショット廃砂）の再利用に向けた設備の具体的仕様検討を推進していく。</li> </ul>			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

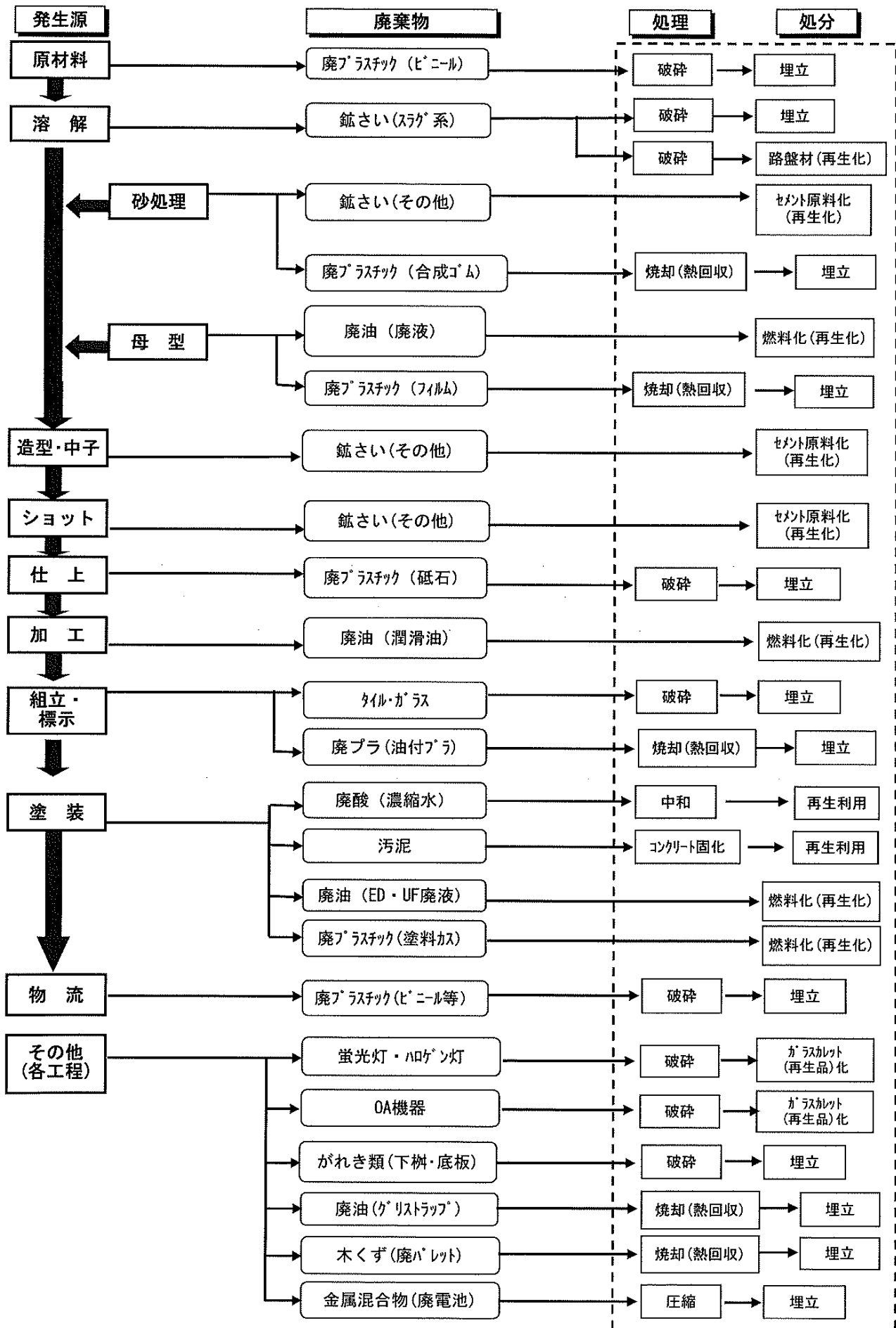
4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。

7 ※欄は記入しないこと。

添付図一④ 産業廃棄物の一連の処理の工程







様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
①現状	【前年度(令和2年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	鉄さい	廃酸	廃油	汚泥	廃プラスチック	がれき類	木屑	ガラス屑	廃電気機械器具 (蛍光灯含む)	廃電池	合計
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	鉄さい	廃酸	廃油	汚泥	廃プラスチック	がれき類	木屑	ガラス屑	廃電気機械器具 (蛍光灯含む)	廃電池	合計
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
①現状	【前年度(令和2年度)実績】											
	産業廃棄物の種類	鉄さい	廃酸	廃油	汚泥	廃プラスチック	がれき類	木屑	ガラス屑	廃電気機械器具 (蛍光灯含む)	廃電池	合計
	全処理委託量	3779.460 t	54.790 t	13.211 t	43.650 t	34.280 t	6.600 t	30.972 t	0.170 t	0.250 t	0.100 t	3963.484 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.000 t	54.790 t	13.211 t	43.650 t	34.280 t	6.600 t	30.972 t	0.170 t	0.250 t	0.100 t	184.023 t
	再生利用業者への 処理委託量	3090.590 t	54.790 t	13.211 t	43.650 t	7.190 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.250 t	0.000 t	3209.681 t
	認定熟回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
	認定熟回収業者以外の 熟回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	9.360 t	0.000 t	30.972 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	40.332 t
②計画	【目標】											
	産業廃棄物の種類	鉄さい	廃酸	廃油	汚泥	廃プラスチック	がれき類	木屑	ガラス屑	廃電気機械器具 (蛍光灯含む)	廃電池	合計
	全処理委託量	3768.122 t	54.626 t	13.171 t	43.519 t	34.177 t	6.580 t	30.879 t	0.169 t	0.249 t	0.100 t	3951.593 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.000 t	54.626 t	13.171 t	43.519 t	34.177 t	6.580 t	30.879 t	0.169 t	0.249 t	0.100 t	183.471 t
	再生利用業者への 処理委託量	3081.318 t	54.626 t	13.171 t	43.519 t	7.168 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.249 t	0.000 t	3200.052 t
	認定熟回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
	認定熟回収業者以外の 熟回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	9.079 t	0.000 t	30.879 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	39.959 t